

プログラム 11月29日(日)

第1会場

1F 大ホール(東)

11月29日(日)
プログラム

8:00~9:00	モーニングセミナー 1 【かゆみを診るーアトピー性皮膚炎/結節性痒疹治療における不易と流行ー】 座長: 沖山 奈緒子 (東京科学大) 中村 泰大 (埼玉医大国際医療センター)
MS1-1	小児アトピー性皮膚炎における“かゆみ”マネジメントー疾患負荷軽減を目指してー 馬場 直子 (神奈川県立こども医療センター)
MS1-2	かゆみ治療の現在地とこれから-掻破行動を踏まえた AD/PN 治療戦略- 谷崎 英昭 (関西医大)
共催: マルホ株式会社	
10:10~11:10	特別講演 2 座長: 西岡 清 (東京科学大名誉教授)
SL2	汗に向き合う: 来し方、行く末 横関 博雄 ^{1,2} (¹ 横関皮膚科クリニック 香川県丸亀市、 ² 東京科学大名誉教授)
11:20~12:20	特別講演 3 座長: 井川 健 (獨協医大)
SL3	皮膚 ILC1 は機械刺激を組織修復シグナルへ変換する 茂呂 和世 ^{1,2} (¹ 大阪大感染・免疫学講座、 ² RIKEN-IMS)
12:30~13:30	ランチョンセミナー 6 【Bio/JAKi Naïve 患者さんへサイバインコという選択肢】 座長: 井川 健 (獨協医大)
LS6-1	Shared decision making の考えに基づいたアトピー性皮膚炎の治療選択 三井 広 (東京医大八王子医療センター)
LS6-2	アトピー性皮膚炎の治療アプローチーJAK阻害薬を選択する意義ー 氏家 英之 (北海道大)
共催: ファイザー株式会社	

第2会場

2F 大会議室 201

11月29日(日)
プログラム

8:00~9:00

モーニングセミナー 2

【アトピー性皮膚炎・円形脱毛症治療 Update 2026】

座長: 澄川 靖之 (すみかわ皮膚科アレルギークリニック)
石川 治 (石井病院/群馬大名誉教授)

MS2-1 円形脱毛症治療戦略 — 重症 AA に対するオルミエントの真価と使いどころ
内山 真樹 (東京医大)

MS2-2 アトピー性皮膚炎治療 ~ バリシチニブの役割を考える ~
天野 博雄 (岩手医大)

共催: 日本イーライリリー株式会社

9:10~11:10

スポンサードシンポジウム 2

【点ではなく線で診る Type2 炎症疾患—デュピルマブが拓く長期コントロールの新常識—】

座長: 山本 俊幸 (福島県立医大)
種村 篤 (山形大)
片桐 一元 (獨協医大埼玉医療センター)

SSY2-1 病態から考える水疱性類天疱瘡治療の新時代—ADEPT 試験が示すデュピルマブの意義と適切な患者選択—
村松 憲 (北海道大)

SSY2-2 結節性痒疹の病態 Big 4 から紐解く治療とその管理
端本 宇志 (防衛医大)

SSY2-3 アトピー性皮膚炎の病態と治療—2 型炎症、皮膚バリア機能障害とデュピルマブを中心に—
酒井 貴史 (大分大)

共催: サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

12:30~13:30

ランチョンセミナー 7

【IL-17A/F 阻害の意義-病態理解の進歩から見える新たな治療戦略-】

座長: 奥山 隆平 (信州大)
大槻 マミ太郎 (自治医大)

LS7-1 IL-17A/F 阻害から考える乾癬治療戦略—病態理解の進歩とビメキズマブの位置づけ
高橋 岳浩^{1,2} (¹ 東北大ヘルススパン研究センター皮膚老化抑制研究分野、² 東北大)

LS7-2 IL-17A/F 阻害剤で乾癬と化膿性汗腺炎の不易流行を探る
山崎 文和^{1,2} (¹ 東海大、² 東海大乾癬・アトピーセンター)

共催: ユーシービー・ジャパン株式会社

13:40~14:40 教育講演 3

座長:野老 翔雲 (獨協医大)

- EL3 アトピー性皮膚炎治療の不易流行: 従来の治療のコツと限界
片桐 一元 (獨協医大埼玉医療センター)

第3会場

2F 大会議室 202

8:00~9:00

モーニングセミナー 3

【アトピー性皮膚炎における効果的な外用療法について】

座長:波多野 豊 (大分大)
阿部 理一郎 (新潟大)

- MS3-1 なぜ「塗る」のか、アトピー性皮膚炎の病態から考える
井川 哲子 (旭川医大)
- MS3-2 アトピー性皮膚炎診療における外用療法の課題 一塗ってもよくならない患者の背景にあるもの—
小澤 麻紀^{1,2} (¹ 東照宮駅前皮膚科クリニック 宮城県仙台市、² 東北大)

共催:大塚製薬株式会社

9:10~10:10

教育講演 4

座長:井川 健 (獨協医大)

- EL4 記憶を見る・操作する~脳がエピソード記憶を構成する原理~
大川 宜昭 (獨協医大先端医科学研究センター)

10:20~11:50

東部支部企画 CPC「大学間の垣根を越えた CPC」

総合司会:塚田 鏡寿 (友井皮膚科クリニック)
コメンテーター:三井 広 (東京医大八王子医療センター)
井川 哲子 (旭川医大)

東部支部所属の各大学から2名前後の若手医師を選出して参加頂く企画です。CPC 選手は、学会前日に異なった大学の方とグループを組み、共同で全例の CPC 症例について討議し、最終判断を付けます (プレ CPC)。プレ CPC で検討した内容を各グループの代表者が1題ずつ発表し、オーガナイザーの先生が病理診断のポイントや鑑別診断などを解説します。

13:40~14:40

教育講演 5

座長:高山 かおる (済生会川口総合病院)

- EL5 真菌症 update: 薬剤耐性白癬と *Trichophyton indotineae*
木村 有太子 (順天堂大)

第4会場

3F 中ホール (東)

9:10~10:10

教育講演 6

座長:名嘉眞 武國 (久留米大)

EL6 基本から学ぶ臨床写真の撮り方
今福 信一 (福岡大)

10:20~11:20

一般演題 9【紅斑・血管炎・膠原病①】

座長:岸部 麻里 (旭川医大)

川内 康弘 (東京医大茨城医療センター)

O-56 バセドウ病に対する propylthiouracil (PTU) 投与後に発症した Sweet 病の 1 例
山村 悠介^{1,2}、原田 研²、進藤 裕子^{1,2}、盛田 宏紀^{1,2}、滝吉 典子²、六戸 大樹¹、
赤坂 英二郎¹
¹弘前大、²青森県立中央病院

O-57 感冒薬内服翌日に発症した、ホジキンリンパ腫の既往を有する水疱型 Sweet 病の 1 例
平野 いぶき、大郷 真理子、中村 敬
淀川キリスト教病院

O-58[†] デュピルマブが著効した丘疹紅皮症の 3 例
山本 千蘭、杉原 夏子、小林 周平、福泉 翔華、安藤 貴代、角 総一郎、佐藤 篤子、
神谷 浩二、小宮根 真弓
自治医大

O-59 反復する好中球性紅斑と眼窩周囲腫脹を契機に診断した VEXAS 症候群の 1 例
平塚 進太郎¹、新安 祥也¹、野老 翔雲¹、林 周次郎¹、石崎 敦²、井川 健¹
¹獨協医大、²獨協医大血液・腫瘍内科

O-60 ベンラリズマブ投与中に血疱・口腔内潰瘍を呈し、病理学的確証は得られなかったが
EGPA 関連病変が疑われた 1 例
宮崎 健、笠松 衛、池田 高治
東北医科薬科大

O-61 チアマゾールによる薬剤性 ANCA 関連血管炎の 1 例
伊藤 加奈¹、曾我部 陽子¹、漸田 翔平²、本橋 玲奈²、長岡 りん³、池田 文広³
¹前橋赤十字病院、²前橋赤十字病院リウマチ・腎臓内科、
³前橋赤十字病院乳腺・内分泌外科

11:20~12:20 一般演題 10 【紅斑・血管炎・膠原病②】

座長:佐藤 篤子(自治医大)
高橋 岳浩(東北大)

- O-62[†] 当科で病理学的に診断した皮膚動脈炎 30 例のまとめ
坂本 優、遠藤 雪恵、荒木 健、関口 明子、内山 明彦、茂木 精一郎
群馬大
- O-63 舌の出血性隆起性病変、四肢、体幹の点状紫斑を契機に診断に至った免疫性血小板減少症の 1 例
今村 有沙^{1,2}、沼田 礼良¹、倉本 征樹¹、宗元 紗和¹、金田 一真¹、福永 淳¹、森脇 真一¹
¹大阪医科薬科大、²第一東和会病院
- O-64[†] Wong type dermatomyositis の 4 例～皮膚筋炎の比較的稀な皮膚症状の臨床・組織・血清学的検討
高田 満喜、山本 俊幸
福島県立医大
- O-65 全身性硬化症に対してリツキシマブを投与した 4 例の検討
一柳 咲佑美、船積 雅登、並木 剛、沖山 奈緒子
東京科学大
- O-66 難治性下腿潰瘍の背景に RS3PE 症候群を疑った 1 例
鈴木 健太¹、大原 満梨奈¹、吉野 雅文²、渡辺 大輔³
¹多治見市民病院、²多治見市民病院腎臓・リウマチ膠原病内科、³愛知医大

12:30~13:30 ランチョンセミナー 8 【炎症性皮膚疾患における最新の知見】

座長:鶴田 大輔(大阪公立大)

- LS8-1 乾癬の病態と最近の知見から乾癬全身療法の導入時期を考える
新井 達(聖路加国際病院)
- LS8-2 掌蹠膿疱症におけるオテズラの使用経験
有田 賢(小林皮膚科クリニック 北海道札幌市)

共催:アムジェン株式会社

13:40~14:35 一般演題 11 【遺伝性疾患・形成異常症・その他】

座長:紺野 隆之(いわき市医療センター)
関口 明子(群馬大)

- O-67^{*} *PTCH1* 遺伝子に大規模欠失を認めた Gorlin 症候群の 1 例
澁佐 知歩¹、今福 恵輔¹、宮本 航大¹、田中 有沙¹、成瀬 早紀²、佐藤 聡真³、
樋口 和樹¹、前田 拓⁴、氏家 英之¹
¹北海道大、²市立札幌病院、³静岡がんセンター、⁴北海道大形成外科

- O-68[†] 当科で遺伝性血管性浮腫を疑い精査した 10 例の臨床的検討
三上 嘉子、高橋 隼也、山本 惇、岡崎 俊樹、千葉 倫子、瀬川 雄一郎、天貝 諒、
武藤 雄介、大浪 薫、水芦 政人、藤村 卓、山崎 研志、橋本 彰、相場 節也、
浅野 善英
東北大
- O-69[†] 低身長を認めず、下腿の皮膚硬化から診断に至った Werner 症候群の 1 例
諏訪山 あやめ、森 智史、平塚 進太郎、野老 翔雲、林 周次郎、井川 健
獨協医大
- O-70[†] 白線ヘルニアを契機に診断された pseudoxanthoma elasticum (PXE) の 1 例
橋本 喜夫¹、小松 成綱¹、赤羽 弘充²
¹J A北海道厚生連旭川厚生病院、²J A北海道厚生連旭川厚生病院外科
- O-71 短期間のイソジンシュガーパスタ軟膏外用により重度甲状腺機能低下と意識障害をきたした 1 例
深津 里佳¹、高橋 亜由美¹、大崎 綾²
¹渋川医療センター、²渋川医療センター内分泌・代謝内科
- O-72 褥瘡の感染に対するセファゾリンナトリウム投与により凝固線溶異常をきたし、上部消化管出血を発症した 1 例
森 雪恵^{1,2}、岩井 敦子¹、中村 翠¹、安藤 史佳¹、金子 智文²
¹名古屋市立大東部医療センター、²同消化器内科
- O-73 難治性下腿潰瘍を呈した反応性穿孔性膠原線維症の 3 例
金 美娟、福本 孔明、新井 優希、岸本 恵美、梅本 尚可、前川 武雄
自治医大さいたま医療センター

第 5 会場

3F 中ホール (西)

9:10~10:10 教育講演 7

座長:樋口 哲也 (東邦大医療センター佐倉病院)

- EL7 乾癬や、あぁ乾癬や、乾癬や
遠藤 幸紀 (遠藤皮膚科医院 宮城県大崎市)

10:20~11:20 一般演題 12 【上皮系腫瘍・皮膚付属器腫瘍①】

座長:鈴木 利宏 (獨協医大)
角 総一郎 (自治医大)

- O-74[†] アベルマブで治療したメルケル細胞癌の 3 例
渡邊 愛美、藤村 卓、小林 愛里、山崎 絵美、天貝 諒、武藤 雄介、玉渕 恵里佳、
神林 由美、浅野 善英
東北大

- O-75** 多発リンパ節転移を伴う大腿部汗孔癌にニボルマブが奏効した 1 例
小俣 渡¹、岡橋 知彦¹、佐藤 聡真¹、松田 晃徳¹、堤田 新¹、平木 翼²、後藤 啓介²、
吉川 周佐¹
¹静岡がんセンター、²静岡がんセンター病理診断科
- O-76** 担癌歴のない患者に発症した両手掌の多発汗孔腫
渡辺 安莉、金子 高英、宇藤 優、宇佐美 圭恵、齋川 真子、岸 龍馬、高森 建二、
須賀 康
順天堂大浦安病院
- O-77*** 多発脂腺系腫瘍を契機に Muir-Torre 症候群と診断した 1 例
鹿島 慶子、高井 彩也華、小高 愛莉奈、奥山 奈津子、阿部 夏実、井上 禎夫、
中村 泰大
埼玉医大国際医療センター
- O-78*** 左第 2 趾に生じた有茎性表皮嚢腫の 1 例
杉田 瑞明、長岡 さゆこ、勝又 里佳、加藤 秀典、川井 佑紀、平塚 進太郎、
原 侑可、平野 智隆、新安 祥也、本郷 孝幸、森 智史、野老 翔雲、鈴木 利宏、
井川 健
獨協医大
- O-79†** ニボルマブ再投与が奏効した下腿有棘細胞癌
横山 恵美、須山 孝雪、松木 康譲、片桐 一元、林 周次郎
獨協医大埼玉医療センター
- O-80** Spiradenocylindroma の 3 例
岩崎 万里子、鶴田 実奈、葉袋 里彩、三井 広、木下 真直、岡本 崇、小川 陽一、
川村 龍吉
山梨大

11:20~12:20 一般演題 13【上皮系腫瘍・皮膚付属器腫瘍②】

座長:加藤 潤史(札幌医大)
井上 禎夫(獨協医大)

- O-81** 転移性腺癌との鑑別を要した皮膚原発分泌癌の 1 例
中村 安里¹、内田 百佳¹、竹内 鍊太郎²、関根 速子³、高橋 央⁴、潮見 隆之⁴、
濱田 利久¹、菅谷 誠¹
¹国際医療福祉大、²国際医療福祉大耳鼻科、³国際医療福祉大乳腺外科、
⁴国際医療福祉大病理部
- O-82†** 当科において過去 19 年間に経験した Poroma の 76 病変～臨床、組織、ダーモスコ
ピーの検討
佐藤 梢、山本 俊幸
福島県立医大
- O-83** 悪性が疑われた左腋窩巨大再発性らせん腺腫の 1 例
小島 有紗¹、前川 亜耶^{1,2}、大村 裕樹¹、大江 秀一¹
¹大阪国際がんセンター、²関西労災病院

- O-85 当科における脂腺母斑から発生した二次性腫瘍 10 例のまとめ
道鎮 恵理子、秋元 隆太、人見 勝博、福田 知雄
埼玉医大総合医療センター
- O-86[†] ポリコナゾール内服により生じた多発日光角化症と右拇指有棘細胞癌の 1 例
森 智史、佐々木 喜啓、新里 もも、金沢 智弘、山口 あり姿、高橋 亨太、
野中 一輝、齊藤 美穂、藤原 由佳子、鈴木 利宏、井川 健
獨協医大
- O-87^{*} 子宮体癌が帯状疱疹様に皮膚転移をきたした 1 例
益田 周作¹、佐藤 俊之¹、大西 美弥¹、松浦 美紀²、高野 浩邦²、脇 裕磨¹
¹東京慈恵会医大柏病院、²東京慈恵会医大柏病院産婦人科
- O-84 水腎症を発症した転移性外陰部乳房外パジェット病の 7 症例
梶原 江里子、北村 昇矢、枝光 智大、面高 俊和、高沢 裕子、木庭 幸子、奥山 隆平
信州大

13:40~14:35 一般演題 14 【肉芽腫症・色素異常症】

座長：塚本 克彦（山梨県立中央病院）

田村 政昭（明和石田整形外科皮膚科クリニック）

- O-88 高度肥満症患者に生じた潰瘍形成を伴う両下腿リポイド類壊死症に対して集学的治療を行なった 1 例
度會 亜衣子、岩澤 億斗、林 隆晶、小谷 紘史、大熊 香織、宮崎 美幾、柴田 彩、
住田 隼一
東京大
- O-89[†] 好酸球性筋膜炎との鑑別を要したサルコイドーシスの 1 例
星野 日花里、関口 明子、高橋 芳乃、坂本 優、柴 佳那、小坂 啓寿、遠藤 雪恵、
安田 正人、茂木 精一郎
群馬大
- O-90^{*} 肥厚性硬膜炎の合併を認めたサルコイドーシスの 1 例
山路 梨公¹、野老 翔雲²、井川 健²
¹上都賀総合、²獨協医大
- O-91 血清抗 TIF1- β 抗体陽性が判明した反応性肉芽腫性皮膚炎の 1 例
平松 佑一¹、河瀬 ゆり子¹、山本 博紀¹、若槻 実祐²、増田 渉³
¹同愛記念病院、²同愛記念病院リウマチ科、³同愛記念病院病理診断科
- O-92 ジファミラスト外用が有効と考えた顔面白斑の 2 例
川口 純之介、岡村 賢、梅村 蓮馬、吉岡 千春、新井 陽介、山本 皓平、齊藤 亨、
二階堂 まり子、岡崎 尚子、阿部 優子、種村 篤
山形大
- O-93^{*} 複数の非典型的所見を認め Spitz 母斑と鑑別を要した Atypical Spitz tumor の 1 例
森田 美輝¹、高山 かおる¹、志村 智恵子¹、田中 瀬奈¹、三浦 圭子²
¹済生会川口総合病院、²東京科学大

- O-94* プロプラノロールが著効した眼瞼皮下型乳児血管腫の1例
阿部 梓¹、新安 祥也¹、野老 翔雲¹、林 周次郎¹、井川 健¹、鈴木 宏²
¹獨協医大、²獨協医大小児科

第6会場

4F 小会議室 401・402

9:10~10:00 一般演題 15【水疱症・膿疱症①】

座長:渡部 大輔(岩手医大)
神崎 美玲(東京医大茨城医療センター)

- O-95[†] 抗デスモコリン3天疱瘡の1例
永谷 圭¹、角田 孝彦¹、橋本 隆²、石井 文人³、古賀 浩嗣³
¹山形市立病院済生館、²大阪公立大、³久留米大
- O-96 潰瘍性大腸炎に合併した線状IgA水疱性皮膚症の1例
竹山 みなみ、山本 崇広、石塚 友記子、板垣 翔大、吉留 佳代、奥野 聡、端本 宇志
防衛医大
- O-97 尋常性天疱瘡治療中に発症し、口腔内病変との鑑別に苦慮した単純ヘルペス感染症の1例
中井 厚徳、安藤 与里子、渡邊 瞳、中山 拓哉
愛知医大
- O-98[†] エンホルツマブ ベドチン・ペムブロリズマブ併用療法中に重症薬剤性皮膚障害と水疱性類天疱瘡を併発した1例
金納 慶蔵¹、杉原 夏子¹、平石 綾子¹、中野 尚美¹、角 総一郎¹、佐藤 篤子¹、
神谷 浩二¹、藤村 哲也²、小宮根 真弓¹
¹自治医大、²自治医大泌尿器科
- O-99[†] ケラチン5のp.Glu477Lys変異による重症汎発型単純型表皮水疱症の1例
鶴田 実奈^{1,4}、武藤 容典¹、小川 陽一¹、岡本 崇¹、三井 広¹、島田 眞路¹、川村 龍吉¹、
小田 賢幸²、武市 拓也³、塚本 克彦⁴
¹山梨大、²同解剖学講座構造生物学、³名古屋大、⁴山梨県立中央病院

10:20~11:15 一般演題 16【水疱症・膿疱症②】

座長:小川 英作(信州大)
小川 達也(筑波大)

- O-100 接合部型表皮水疱症の難治性掻痒に対してレブリキズマブが有効であった1例
木村 優希、森坂 広行、森 志朋、外村 香子、玉井 克人、藤本 学
大阪大
- O-101[†] 水疱性類天疱瘡におけるIL-20 subfamily cytokineの発現動態と疾患活動性との相関
神谷 浩二、木村 未歩、小宮根 真弓
自治医大

- O-102[†] イキセキズマブ投与中に水疱性類天疱瘡を併発した毛孔性紅色皰糠疹症例の多重免疫組織化学染色による検討
杉原 夏子、鈴木 正之、中野 尚美、前川 武雄、村田 哲、神谷 浩二、大槻 マミ太郎、小宮根 真弓
自治医大
- O-103^{*} 若年発症天疱瘡の2例
金沢 智弘、野老 翔雲、勝又 里佳、諏訪山 あやめ、川井 佑紀、加藤 秀典、平塚 進太郎、平野 智隆、原 侑可、新安 祥也、本郷 孝幸、長岡 さゆこ、濱 直人、林 周次郎、井川 健
獨協医大
- O-104[†] BP-like blistering lesions on the lower legs in the elderly~impaired circulation or skin frail related conditions?
中村 剛大、山本 俊幸
福島県立医大
- O-105[†] 膿痂疹として加療を繰り返されていた小児汎発性膿疱性乾癬の1例
津田 るみ¹、大森 遼子¹、岡崎 俊樹¹、入間田 萌花¹、瀬川 優里恵¹、浅野 善英¹、中野 智太²
¹東北大、²東北大小児科

11:15~12:20 一般演題 17 【付属器疾患・代謝性疾患】

座長:三浦 慎平 (岩手医大)
嶋岡 弥生 (永田内科皮膚科医院)

- O-107[†] S 状結腸後腹膜穿通の外科的治療を契機に改善した壊疽性膿皮症の1例
加藤 佐樹子¹、岩田 洋平¹、近藤 香歩²、伊藤 佑充²、小林 陽介³、杉浦 一充¹
¹藤田医大、²藤田医大リウマチ膠原病内科、³藤田医大岡崎医療センター外科
- O-108[†] 化膿性汗腺炎から生じた有棘細胞癌~当科における5例の検討と悪性化予測因子の探索~
大浦 葉子¹、菊池 信之²、山本 俊幸¹
¹福島県立医大、²総合南東北病院
- O-109 多発性骨髄腫に合併した壊疽性膿皮症の1例
高塚 麻由香、直原 成美、後藤 範子、横見 明典、政家 寛明
市立豊中病院
- O-111 広範切除および分層植皮により炎症制御を得た臀部化膿性汗腺炎に続発した全身性 AA アミロイドーシスの1例
廣田 倅士朗¹、保田 絢香¹、野田 愛美¹、佐々木 奈津子¹、石原 光²、澤田 雄宇¹
¹産業医大、²産業医大第三内科
- O-112[†] 当科で経験した炎症性腸疾患患者 204 例の皮膚症状 潰瘍性大腸炎とクローン病の比較
入江 絹子、山本 俊幸
福島県立医大

- O-106* 食道胃接合部癌と十二指腸癌の重複癌患者の腸瘻チューブ留置部に生じた壊疽性膿皮症の1例
南場 瑞穂、相樂 千尋、六戸 大樹、赤坂 英二郎
弘前大
- O-110 皮膚所見から全身性 AL アミロイドーシスを疑った1例
桑原 珠里^{1,2}、福澤 正男²、北林 浩³、柴 瑛介⁴、加藤 修明⁵、奥山 隆平¹
¹信州大、²伊那中央病院、³伊那中央病院循環器内科、⁴伊那中央病院病理診断科、
⁵信州大内科学第三

12:30~13:30	ランチョンセミナー 9【遺伝性血管性浮腫 (HAE)】
-------------	-----------------------------

座長:河野 通浩 (秋田大)

- LS9-1 HAE の病態と診療における課題
内山 明彦(群馬大)
- LS9-2 セベトラルスタットによる遺伝性血管性浮腫の急性発作治療:経口オンデマンド治療の臨床的意義
岡本 崇(山梨大)

共催:科研製薬株式会社